宮城県道路公社

部長		技監		副部長		課長		技術副参事		技術主幹		技術主幹		技術主幹		設計者	

工　事　仕　様　書

事業年度	令和8年度	工事番号	仙松（8期）海橋第1-1-1号
工事名	仙台松島（8期）松島海岸IC橋梁下部工（Cランプ1号橋その1）工事　実施　仕様書		
路線名	（主）仙台松島線		
施工地名	宮城郡利府町赤沼地内		
工期	契約締結日の翌営業日　～　令和 11 年 3 月 23 日　まで		

工　事　概　要

別紙のとおり。

設計表紙（甲）

工　事　概　要

施工延長L=317.8m　幅員W=7.0m

道路工

道路土工		一式	
地盤改良工（中層混合処理）	V=	4,371	m3
擁壁工（A1側U型擁壁）	V=	297	m3

橋梁工

橋台工（A1橋台）	N=	1	基
RC橋脚工（P1・P2橋脚）	N=	2	基

附帯工

道路土工（町道付替）		一式	
排水構造物工（水路付替）	L=	69	m

補償工

管きょ工（下水道管）	L=	65	m
上水道工（上水道管）		一式	

― 特 記 仕 様 書 ―

令和8年8月1日以降公告案件から適用

施 工 条 件 明 示 書

工事番号	令和8年度仙松(8期)海橋第1-1-1号	工事名	仙台松島(8期)松島海岸IC橋梁下部工(Cランプ1号橋その1)工事	事務所名	宮城県道路公社

項目	条件	内容	施工方法	備考
1 共通仕様書の適用	本工事は，宮城県土木部制定「共通仕様書」を適用するほか，本特記仕様書により施工するものとする。 仕様書の記載内容の優先は，「特記仕様書」「共通特記仕様書」「共通仕様書」の順とする。			
2 主任技術者及び監理技術者(以下，配置技術者という。)の配置				
(1) 現場施工に着手する日の指定 (配置技術者の配置要件の特例) ※平成25年4月1日以降適用「現場施工の着手日を指定した工事における配置技術者の配置要件の特例について」	○	契約工期初日以降，90日以内に着手 (手持ち工事が完了した場合や，制約条件がない場合等は，期日以前の着手も可能)		
(2) 請負者が着手日を選択出来る工事(フレックス工事)	◉	契約工期初日以降，60日以内に着手 土木工事共通特記仕様書第1編1－1－4によること。		
(3) 上記以外	○	請負者は，現場施工に着手する日の指定がない限り，原則として，契約工期初日以降，30日以内に現場施工に着手		
	上記現場施工に着手する日の前日までの期間において，工事準備等を含め工事現場が不稼動であることが明確な場合は，配置技術者の工事現場への専任は要しない。 出納局契約課ホームページ参照のこと。http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html			
3 専任特例の適用を受ける技術者の配置				
	建設業法第26条第3項ただし書の規程(以下「専任特例」という。)の適用を受ける主任技術者又は監理技術者を配置する場合は、下記によるものとする。 1 専任特例の適用を受ける主任技術者又は監理技術者を配置する場合、適用要件について以下の出納局契約課ホームページを参照すること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html 2 本工事の主任技術者又は監理技術者が専任特例の適用を受ける場合、落札候補者となった際に確認事項兼誓約書を提出すること。 3 本工事において、専任特例の適用を受ける主任技術者又は監理技術者の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にコリンズ(CORIINS)への登録を行うこと。			
4 積算基準及び設計単価の適用期日				
(1) 積算基準及び設計単価の適用について	◉ある ○ない	積算基準及び設計単価は公告日の前月の基準及び単価としている。		
(2) 工事請負契約締結後における設計単価の変更	本工事は，当初工事請負契約締結後において，契約日の翌々月同日を基準日として設計単価の設計変更を行うこととする。 なお，設計変更の対象は，資材単価・労務単価及び機械単価等の全ての設計単価とする。			
5 工程関係				
(1) 関連工事による施工時期の調整	○ある ◉ない			
(2) 施工時期による制限	○ある ◉ない			
(3) 関係機関等との協議の未成立	○ある ◉ない			
(4) 関係機関等との協議結果，特定条件の付加	○ある ◉ない			
6 公害対策関係				
(1) 施工方法，機械施設，作業時間等の制限	◉ある ○ない	各関係法令、条例による		
7 安全対策関係				
(1) 交通安全施設等の指定	◉ある ○ない	宮城県警察高速道路交通警察隊及び塩釜警察署からの道路使用許可条件による。		
(2) 占用埋設物との近接工事による施工方法，作業時間の制限	○ある ◉ない			
8 排水工関係				
(1) 濁水,湧水処理のための特別な対策の必要性	○ある ◉ない			
9 建設副産物対策関係(建設発生土)				
(1) 建設発生土の処理・処分について	本工事の残土は，下記に運搬するものとする。なお，下記により難い場合が生じたときは，監督職員の指示によるものとし，設計変更の対象とする。			

				処理・処分する場所 名称	処理・処分する場所 所在地	処理・処分方法	距離	制限時間	備考
(2) 建設発生土	処理・処分	◉ある	○ない	タイハクマテリアルズ(株)	宮城郡利府町春日字黒森6	有料受入処分	3.8 km	時 分 ～ 時 分	

10 建設副産物対策関係(建設発生土以外の建設副産物)									
(1) 建設発生土以外の建設副産物の処理・処分について	下記の処理・処分は設計積算上の条件明示であり，処理施設を指定するものではない。なお，下記によらない場合は，監督職員と協議すること。また，処理・処分に先立ち処分場等の受入れの可否を確認すること。なお，廃棄物の処理に当たっては「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守すること(環境省または廃棄物対策課のHPを参照)。								
				処理・処分する場所		処理・処分方法	距離	制限時間	
	工事現場内及び工事現場間で再利用する場合は，施工管理及び契約方法等について，施工計画打合せ時に監督職員と協議すること。								
(2) 建設発生土以外の建設副産物	処理・処分	コンクリート塊	◉ある	○ない	宮本産業㈱	塩釜市港町2-14-21	中間処理	7.6 km	時 分 ～ 時 分	
		アスファルト塊	◉ある	○ない	宮本産業㈱	塩釜市港町2-14-21	中間処理	7.6 km	時 分 ～ 時 分	
		建設発生木材	○ある	◉ない				km	時 分 ～ 時 分	
		建設汚泥	○ある	◉ない				km	時 分 ～ 時 分	
		その他	◉ある	○ない	宮本産業㈱	塩釜市港町2-14-21	中間処理	7.6 km	時 分 ～ 時 分	廃プラ
(3) 再生材の利用			◉ある	○ない	種類・数量		再生砕石RC-40、再生密粒度ｱｽｺﾝ(20F)		

11 現場環境改善

(1)現場環境改善費(率計上)について	◉ある	○ない	本工事は、現場環境改善費(率計上分)を計上している工事である。下表の内容のうち原則として、各計上費目(仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携)ごとに1内容ずつ(ただし、いずれか1費目のみ2内容)の合計5つの内容を選択し、具体的な実施内容、実施期間については、施工計画書に明記し、監督職員と協議すること。

計上費目	実施する内容 (率計上分)
仮設備関係	1.用水・電力等の供給設備、 2.緑化・花壇 3.ライトアップ施設 4.見学路及び椅子の設置 5.昇降設備の充実 6.環境負荷の低減
営繕関係	1.現場事務所の快適化 (女性用更衣室の設置を含む) 2.労働宿舎の快適化 3.デザインボックス (交通誘導警備員待機室) 4.現場休憩所の快適化 5.健康関連設備及び厚生施設の充実等
安全関係	1.工事標識・照明等安全施設のイメージアップ (電光式標識等) 2.盗難防止対策 (警報器等)
地域連携	1.完成予想図、2.工法説明図、3.工事工程表 4.デザイン工事看板 (各工事PR看板含む) 5.見学会等の開催 (イベント等の実施含む) 6.見学所 (インフォメーションセンター) の設置及び管理運営 7.パンフレット・工法説明ビデオ 8.地域対策費 (地域行事等の経費を含む) 9.社会貢献

(2)避暑(熱中症対策)・避寒対策費について	避暑(熱中症対策)・避寒対策を実施した場合、その費用を設計変更の対象とする。(共通仮設費の現場環境改善費(積み上げ分)として計上) 実施に当たっては、対策内容がわかる資料により発注者と協議すること。費用については、注文書及び請求書、またはそれに代わる書類により協議すること。ただし、設計変更の上限額は、土木部標準積算基準書により算出した現場環境改善費(率計上分)の50%とする。 なお、設計変更の対象となる内容は、遮光設備や大型扇風機、製氷機の設置費用など現場の施設や設備に対する対策であり、空調服や経口保水液の購入費用など作業員個人に対する対策は対象外となる。
(3)快適トイレの設置費について	受注者が快適トイレを設置する場合、その費用を設計変更の対象とします。(共通仮設費(営繕費)の積み上げ分として計上) 実施に当たっては、「快適トイレの設置費用に係る積算基準」(事業管理課HP-各種基準)を参照すること。

12 品質証明

(1)品質証明書および施工プロセス品質確認チェックリストの対象	◉ある	○ない	請負工事費が, 1億5千万円以上の工事および発注者が必要と認める工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1－1－9および品質証明実施要領によること。
(2)施工プロセス品質確認チェックリストの対象	○ある	◉ない	上記に該当せず, 請負工事費が1億円以上の工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1－1－9および品質証明実施要領によること。
13 標準的な設計図書による発注方式	○ある	◉ない	土木工事共通特記仕様書第3編1－1－14によること。

14 資材関係

(1)生コンクリート	生コンクリートの使用に当たっては, 「宮城県生コンクリート品質管理監査会議」が交付する「品質管理監査合格証」を有する工場の製品, 又は同等以上の品質管理を行っていることが認められる工場の製品を使用すること。		
(2)購入土	購入土を使用する場合は, 材料承諾時に「採石法第33条による採取計画認可書の写し」, 又は「砂利採取法第16条の採取計画認可書の写し」を提出すること。		
(3)宮城県グリーン製品の利用 「宮城県グリーン製品」利用推進指針によること。「宮城県グリーン製品」を使用した場合は, 請負者は循環型社会推進課HPより「チェックリスト」をダウンロードし, 使用材料や数量等を入力後, 工事完了後に監督職員に提出(電子メール)すること。	必須		1.植生基盤材等, 視線誘導標, 型枠用合板は, 原則として宮城県グリーン製品を用いること。
	○ある	◉ない	2. 盛土材,埋め戻し材
	○ある	◉ない	3. その他(　　)
(4)県内産製品の使用	○ある	◉ない	本工事は, 「県土木部発注工事における県内産製品優先使用の試行要領」の対象工事である。 工事の施工にあたっては, 試行要領に基づき適切に実施すること。 事業管理課ホームページ参照　http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/kensanzai.html
(5)現場吹付法枠工	吹付モルタルにおける圧縮強度の規格値は, 18N/mm2以上とする。		

15 設計変更の手続き

(1)設計変更の手続きについて	設計変更については, 工事請負契約書第19条～第26条及び共通仮様書第1編1－1－1－14～1－1－1－16に記載しているところであるが, その具体的な考え方や手続きについては, 「工事請負契約における設計変更ガイドライン」(宮城県土木部)によることとする。
	詳細については, 以下のホームページ「設計変更ガイドライン【土木工事,建設関連業務】」を参考とすること。 **https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/henkou-guideline.html** **トップページ > しごと・産業 > 土木・建築・不動産業 > 建設業 > 設計変更ガイドライン【土木工事,建設関連業務】**
(2)中東情勢の変化等による建設資材の流通状況を踏まえた設計変更	1. 本工事は、供給の偏りや流通の目詰まりにより入手が困難となっているナフサを由来とする建設資材(以下、「調達検討資材」)の調達に必要となる経費(以下、「別途調達経費」)について、設計変更を行う対象工事である。 2. 調達検討資材については、受発注者による協議により決定するものとする。 3. 受注者は、調達検討資材について別途調達経費が必要となる場合には、事前に監督職員と協議するものとする。ただし、迅速な対応が求められる場合には、口頭、ファクシミリ、電子メールなどで協議することも可能とするが、事後、遅滞なく書面により協議するものとする。 なお、別途調達経費が必要となる場合とは、以下を想定している。 ① 調達検討資材の代替資材を調達した場合 ② 調達検討資材の流通経路を見直して調達した場合 ③ 調達検討資材を通常よりも高額な価格で調達した場合 4. 受注者は、本工事で使用した調達検討資材すべての証明書類(実際の取引伝票等)を監督職員に提出するものとし、その別途調達経費については設計変更の対象とする。

16 その他

(1)舗装の下請制限について	○ある	◉ない	土木工事共通特記仕様書第1編1－1－3によること。
(2)「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象の有無	○ある	◉ない	本工事は「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象工事であり, 請負者は, 調査票等に必要事項を正確に記入し発注者に提出する他, ダンプ土砂運搬等下請負契約に関する関係書類を提出すること。
			請負者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には, 請負者は, 当該工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む)も同様の義務を負う旨を周知すること。
(3)三者会議の対象の有無	○ある	◉ない	本工事は, 工事着手前等に当該工事の発注者, 施工者, 詳細設計等を担当した設計者が参加して, 設計図書と現場の整合性の確認及び設計意図の伝達等を行う「三者会議」を設置する対象工事である。 土木工事共通特記仕様書第3編1－1－5によること。
(4)貸与資料の有無	◉ある	○ない	本仕様書によるもののほか工事施工に関して必要な資料として工事契約後下記の資料を貸与する。
			貸与資料(　設計成果品　)
(5)発注者支援(工事監督支援業務)対象の有無	◉ある	○ない	工事監督支援業務の受注者が現場監督支援する場合, 工事請負者対し「工事打合せ簿」により担当技術者(所属会社等名・氏名)の通知を行うこと。
(6)法定外の労災保険の付保について	本工事では, 法定外の労災保険加入にかかる保険料を予定価格に反映しているため, 本工事において受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。なお, 加入後受注者は, 工事請負契約書第62条に基づき, 証券又はこれに代わるものを直ちに発注者に提示すること。		
(7)熱中症対策に資する現場管理費補正の試行の有無	◉ある	○ない	本工事は熱中症対策に資する現場管理費率の補正の試行対象工事である。本運用による設計変更を希望する場合は, 別途定める「熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領」に基づき, 発注者に協議すること。
(8)盛土規制法について	本工事において、盛土規制法の規制対象となる行為を行う場合は、事前に手続き方法等について発注者と協議すること。 詳細については、以下のホームページを参考とすること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kentaku/morido.html		

働き方改革・生産性向上に関する事項

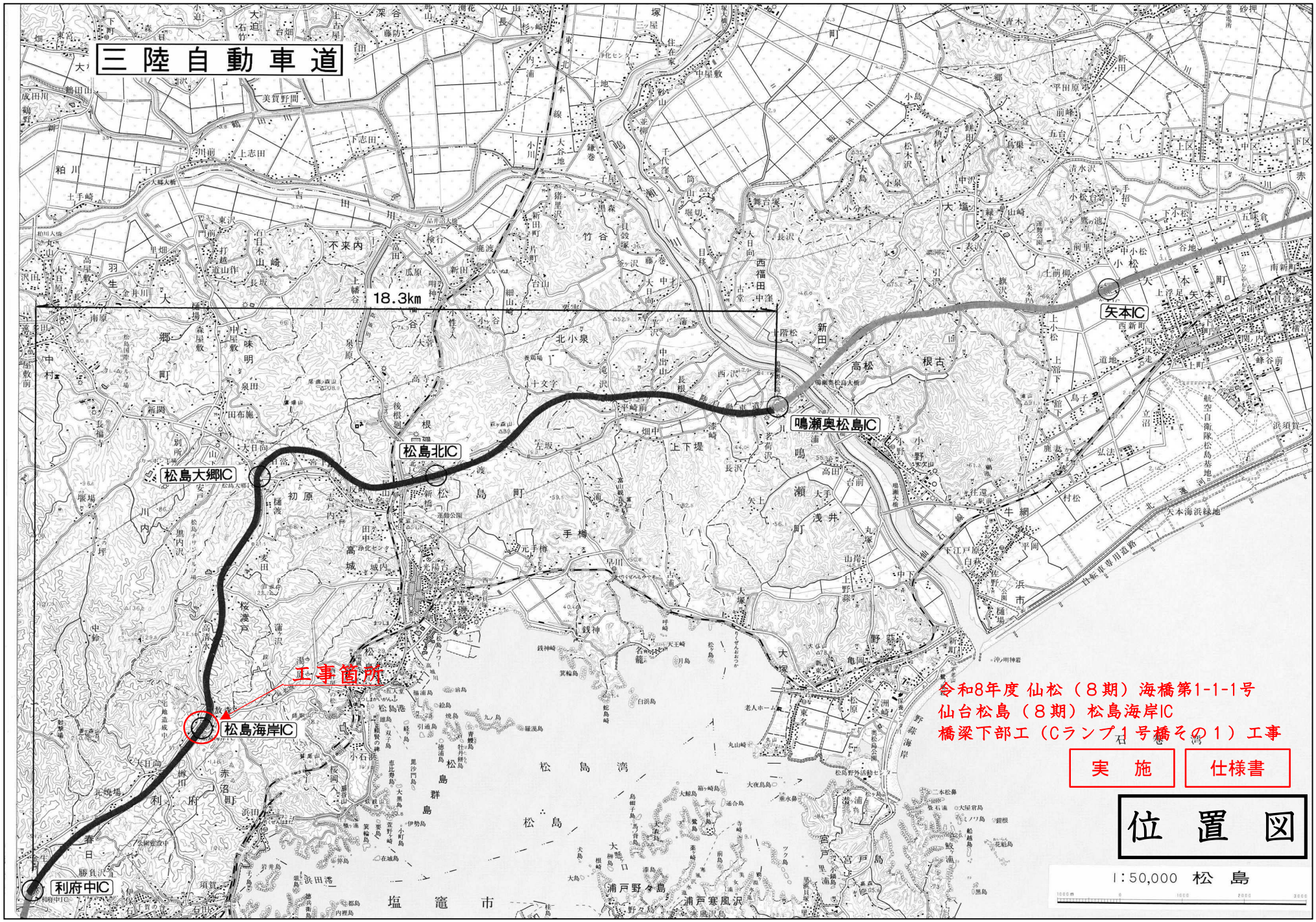
項　　目	条　件		内　　容
17　総合評価落札方式における「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用の有無			
(1)「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用工事	◉ 対象	○ 対象外	1. 下記①, ②, ③に該当する工事のうち, 発注者が適用対象とした工事が対象となる。 ① 一定の箇所にICT建設機械で施工可能な土工数量1,000m3以上ある工事 ② 一定の箇所にICT建設機械で施工可能な新設する路盤数量又は切削面積3,000m2以上ある工事 ③ ICT土工、ICT舗装工以外の工種で「ICT活用工事実施要領」(国土交通省)が定められている工種を含む工事 2. 活用する技術については, 「ICT施工・3次元化等の活用提案　工事計画書」に基づき選択すること。 3. ICT施工・3次元化等の活用提案の適用の有無に係わらず, 「ICT施工・3次元化等の活用提案　工事計画書」に記載の技術は, 施工計画・技術提案等(いわゆる作文)の評価対象外とする。※簡易型(施工計画型)、標準型(施工計画型)、標準型(技術提案型)、高度型、技術提案チャレンジ型、簡易型(施工計画型・試行型)の場合 なお, 「ICT施工・3次元化等の活用提案」の対象外工事の場合も, 同様の取扱いとする。 4. 設計変更の積算手法については, 総合評価落札方式の手引きのとおりとし, 受発注者協議により決定した技術を設計変更の対象とする。なお, 受発注者協議により, 活用提案を実施しないこととなった場合, 「ICT施工・3次元化等の活用提案」は履行されたものとして取り扱い, 履行確認を行う。
18　BIM/CIMの活用の有無			
(1)BIM/CIM活用工事の対象	○ 対象	◉ 対象外	1.本工事は、BIM/CIM活用工事の対象工事である。実施にあたっては「BIM/CIM適用工事実施要領」に基づき行うこと。 2.BIM/CIM適用工事実施要領を適用する工事で、発注方法に総合評価落札方式の簡易型(施工計画型)、標準型(施工計画型)、標準型(技術提案型)、高度型、技術提案チャレンジ型、簡易型(施工計画型・試行型)を適用する工事は「施工計画等」や「技術提案等」(いわゆる作文)に関する評価項目において、BIM/CIMに関する提案を評価の対象外とする。
(2)BIM/CIM活用工事の発注型式	○ 発注者指定型 ○ 受注者希望型	◉ 対象外	【発注者指定型】(記載例) 前段階で作成した3次元モデルは以下のとおりである。(前段階で作成した3次元モデルが存在する場合に記載) 作成した3次元モデル:地形モデル、構造物モデル　3次元モデルの詳細度:200程度 3次元モデルに付与した属性情報:部材名称、部材寸法 想定する活用目的、活用内容等は以下のとおりである。 活用目的:住民説明において、3次元モデルによりわかりやすく事業計画を説明することにより、円滑かつ確実に合意形成を図ることを目的とする。 活用内容:本事業の住民説明においては、事業計画のフェーズに沿った現道切り回しの状況を説明し、工事開始後の生活上の支障等を確実に伝達する必要があることから、各フェーズにおける状況を3次元モデルにより表現する。 作成する3次元モデル:地形モデル、土工形状モデル、構造物モデル 3次元モデルの詳細度:200程度 3次元モデルに付与する属性情報:部材名称、部材寸法 費用については、受発注者で協議し、発注者が活用効果等を確認のうえ、計上する。 なお、上記以外の内容における3次元モデルの活用についても、受注者の希望により実施することが可能である。 【受注者希望型】(記載例) 前段階で作成した3次元モデルは以下のとおりである。(前段階で作成した3次元モデルが存在する場合に記載) 作成した3次元モデル:地形モデル、構造物モデル　3次元モデルの詳細度:200程度 3次元モデルに付与した属性情報:部材名称、部材寸法 BIM/CIMの活用を希望する場合は、工事受注後、監督職員と目的、活用内容、仕様及び費用等について協議すること。 費用については、受発注者で協議し、発注者が活用効果等を確認のうえ、計上する。
19　業務効率化			
(1)工事情報共有システムの活用	◉ 対象	○ 対象外	本工事は,情報共有システムの活用対象工事であり, 請負者は工事着手時に別途定める「事前協議チェックシート」により, 必要事項について監督職員と協議を行うこと。実施にあたっては「土木工事・業務の情報共有システム実施要領」及び「土木工事・業務の情報共有システムの活用ガイドライン」に基づき行うこと。
(2)工事書類の簡素化の試行について	◉ あり	○ なし	本工事は, 工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。実施にあたっては「宮城県土木部における工事書類簡素化の試行要領」に基づき行うこと。
(3)ウィークリースタンス等の推進	本工事は, 受発注者協力のもと, 建設業の魅力創出を図ることを目的にウィークリースタンス等の推進を図ることとし, 「ウィークリースタンス等実施要領」に基づき, 取組内容を受発注者間で協議及び共有し, 工事を進めていくこととする。 詳細については, 宮城県土木部事業管理課のホームページを参照すること。(http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/weekly.html)		
(4)遠隔書類検査の実施	出納局検査課の専門検査員が行う中間検査及び完成検査について、受注者の希望に応じて遠隔書類検査を実施しているので、希望する場合は、下記事項に留意の上、監督員に申し出ること。 なお、国土交通省の「遠隔臨場による工事検査に関する実施要領(案)」を踏まえ、実地検査は対象としていない。 〔留意事項〕・工事書類の大部分が電子化されていることが望ましい。 ・遠隔臨場に係る環境は受注者が整えること。 ・遠隔書類検査と実地検査は分離して実施するため、基本的に別の日程となる。		
20　週休2日工事の適用の有無			
(1)週休2日工事	◉ 対象	○ 実施困難工事	1. 週休2日対象工事の場合は、宮城県土木部「週休2日工事」及び宮城県道路公社「週休2日工事」実施要領に基づき、行うこととする。なお, 週休2日工事の種別及び区分については, 下記(2)、(3)のとおりとする。 2. 改正労働基準法(平成30年6月成立)による罰則付きの時間外労働規制が建設業に適用されたことを踏まえ、週休2日の確保を目指し、「週休2日工事」での発注を原則とする。ただし、応急復旧工事など緊急工事の場合は、例外的に週休2日対象工事としないことも可能とする。その場合は「実施困難工事」として、下欄にその理由を記載する。 実施困難工事の理由:(例)・応急復旧工事のため早期に工事を完成させる必要があり, 週休2日の確保が困難なため
(2)週休2日工事の種別	◉ 現場閉所型	○ 交替制	現場閉所型:巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて、1日を通して現場や現場事務所を閉所する。 交　替　制　:現場閉所を行うことが困難な工事について、技術者及び技能労働者が交替しながら休日確保の取組を行う。
(3)週休2日工事の区分	当初発注においては、補正係数なしで積算しており、「月単位の週休2日」、「完全週休2日」に取り組む場合は、工事着手前に受発注者間で協議の上、週休2日の区分を決定することとする。 協議により、「月単位の週休2日」又は「完全週休2日」に取り組み、達成した場合は、精算変更時に達成した区分に応じた週休2日の補正係数に変更する。		
21　女性活躍推進工事の適用の有無			
(1)女性活躍推進工事	実施に当たっては, 宮城県土木部「女性活躍推進工事」実施要領に基づき行うものとする。 実施要領は, 宮城県ホームページ(https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/)で確認のこと。		
22　下請承認事務簡素化モデル工事の適用の有無			
(1)下請承認事務簡素化モデル工事	○ 対象	◉ 対象外	実施に当たっては, 宮城県土木部「下請承認事務簡素化モデル工事」実施要領に基づき、行うこととする。

東日本大震災に伴う特例制度

項　　目	条　件		内　　容	施 行 方 法	備　考
23 被災地以外からの労働者確保に要する間接費の設計変更の運用					
(1)労働者確保に関する積算方法の試行工事	○ある	◉ない	1 本工事は,「共通仮設費(率分)のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用(以下「実績変更対象間接費」という。)について, 契約締結後, 労働者確保に要する方策に変更が生じ, 宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は, 実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の工事」である。 営繕費:労働者送迎費, 宿泊費, 借上費 労務管理費:募集及び解散に要する費用, 賃金以外の食事, 通勤等に要する費用 2 本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額(宮城県土木部においては, 土木工事標準積算基準に基づき算出した額)における実績変更対象間接費の割合は次のとおりである。 1)共通仮設費(率分)に占める実績変更対象間接費(労働者送迎費, 宿泊費, 借上費)の割合: 9.19% 2)現場管理費に占める実績変更対象間接費(募集及び解散に要する費用, 賃金以外の食事, 通勤等に要する費用)の割合: 1.24% 3 受注者は, 実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は, 実績変更対象間接費に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書(様式1)」及び実績変更対象間接費について実際に支払った全ての証明書類(領収書, 領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。)を監督員に提出し, 設計変更の内容について協議するものとする。 4 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については, 設計変更の対象としない。 5 発注者は, 実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更する場合, 受注者が実績変更対象間接費について実際に支払った額のうち証明書類において確認された費用から, 宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差し引いた費用を加算して算出する。なお, 全ての証明書類の提出がない場合であっても, 提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。 6 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については, 法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。 7 受注者は, 実績変更対象間接費にかかる設計変更について疑義が生じた場合は, 監督員と協議するものとする。		
(2)労働者宿舎設置に関する積算方法の試行工事	○ある	◉ない	本工事は,「労働者宿舎設置に関する試行要領」(以下試行要領)の対象工事である。 労働者宿舎の設置を希望する場合については,「試行要領」に基づき監督職員と事前に協議すること。		
24 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更					
(1)遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更	○ある	◉ない	下記の建設資材は, 通常地域内から調達することを想定しているが, 安定的な確保を図るために, 当該調達地域以外から調達せざるを得ない場合には, 事前に監督職員と協議するものとする。また, 購入費及び輸送費に要した費用については, 証明書類(契約書及び納品書等)を添付するものする。なお, 添付する証明書類(契約書及び納品書等)は原本を提示(写しの提出)とし, 受注者名, 納品者名, 使用資材名, 規格・形状, 使用(納品)日, 使用(納品)数量等が記載されている物を監督員に提出し, その費用について設計変更することとする。 購入費の対象は, 生コンクリート・アスファルト合材・石材等(山砂, 砕石, 捨石, 被覆石等)とする。 輸送費の対象は, 仮設材(鋼矢板等)とする。	受注者は, 購入費及び輸送費を変更したい場合は,「工事打合せ簿」に次の事項を記載し発注者に提出し協議するものとする。 1 地域内及び基地に, 建設資材がないことを証明する資料(打合せメモ等) 2 遠隔地から購入及び輸送する建設資材の名称・規格及び製造・生産工場の名称(使用材料の建設資材名及び規格・形状等の証明資料「品質証明」) 3 遠隔地から建設資材を購入及び輸送する理由 4 製造・生産工場を選定した理由 5 見積もり書 6 その他, 必要と思われる事項	
25 施工箇所が点在する工事の間接費の積算					
(1)施工箇所が点在する工事積算方法の対象工事	○ある	◉ない	本工事は, 施工箇所が点在する工事であり, 共通仮設費及び現場管理費について標準積算と施工実態に乖離が考えられるため,「○○地区(施工箇所○○, ○○), △△地区(施工箇所○○), □□地区(施工箇所○○)(以下, 対象地区という)」ごとに共通仮設費及び現場管理費を算出する「施工箇所が点在する工事積算方法」の対象工事である。	本工事における共通仮設費の金額は, 対象地区毎に算出した共通仮設費を合計した金額とする。また, 現場管理費の金額も同様に, 対象地区毎に算出した現場管理費を合計した金額とする。なお, 共通仮設費率及び現場管理費率の補正(大都市, 施工地域等)については, 対象地区毎に設定する。	
26 その他					
(1)土砂等建設資材を供給元で引取する場合の積算の取扱い	◉ある	○ない	・本工事の施工において, 調達(購入)する予定の土砂の設計単価は, 現場持込価格(単価)としている。 ただし, 契約後, 施工計画に基づき, 土砂の調達条件について異なる場合は, 監督職員と協議すること。 ・資材搬入において, 標準作業以外の作業(現場外の仮置き等)が生じる場合は, 監督職員と協議すること。		
(2)東日本大震災の復旧・復興事業等における積算方法等に関する試行について	◉ある	○ない	間接工事費(共通仮設費及び現場管理費)について, 工事量の増大による資材やダンプトラック等の不足による作業効率の低下等により現場の実支出が増大し, 積算基準による積算とかい離が生じていることが確認されたため, 積算基準書等により各工種区分に従って対象額ごとに求めた共通仮設費率及び現場管理費率に, それぞれ以下の補正係数を乗じている。 補正係数　共通仮設費:1.3　現場管理費:1.1		

特 記 事 項

1 鉄筋工及びガス圧接工の積算方法について			
(1)鉄筋工及びガス圧接工の積算方法について	鉄筋工及びガス圧接工について、国土交通省の土木標準積算基準書(令和8年度版)に準拠し、標準歩掛による積算を行っている。		
2 関係機関等との協議結果、特定条件の付加			
(1)特別名勝松島における現状変更の制限について	本工事箇所は、文化財保護法に基づく特別名勝松島の指定区域内に位置するため、発注者が本工事箇所を含む事業区域全体について現状変更の許可を受けているので、受注者は現状変更許可条件及び監督職員の指示を遵守し施工すること。	同指定区域内に現場事務所等を設置する場合は、受注者が別途、現状変更の許可申請を行うこと。	
(2)利府町所管の上下水道移設工事について	本工事(補償工事費)に含まれている左記工事については、「利府町水道事業給水条例・同施行規程」及び「利府町下水道条例・同施行規程」に基づき実施するものとする。各条例・同施行規程については利府町ホームページより入手すること。	・指定給水装置工事事業者(上水道) ・指定工事店(下水道)	
(3)土壌汚染対策法(土地の形質の変更)届出について	本工事に係る土壌汚染対策法第4条第1項の規定による土地の形質の変更に関する届出は発注者が行うものとする。(工事着手の30日前まで) 施工計画の変更により届出内容に影響を及ぼすおそれがある場合は、事前に監督職員と協議すること。 また、施工中に汚染のおそれのある土壌又は埋設物を確認した場合は、直ちに作業を中止し、監督職員に報告するとともに、その指示に従うものとする。		
3 工事施工における住民対応について			
(1)現場着手前の地元説明会について	現場着手前に周辺住民に対し工事説明会を開催するため、工事工程及び工事車両の通行経路等、施工計画を作成し、説明会資料を監督員に提出すること。	同説明会の開催日時及び開催場所は発注者が調整して決定するので、受注者は同席すること。	
(2)機能補償道路について	左記の機能補償道路は、右記の耕作地(田)を借地して設置するため、盛土の方法及び施工時期について耕作者と調整すること。また、工事期間中の生活道路であることから、先行して通路を確保すること。	利府町赤沼字脇ノ田21	
(3)付替水路工について	付替水路工は、右記の耕作地(田)の用排水に関連し、令和10年には耕作可能とする必要があることから、施工時期について耕作者と調整すること。	利府町赤沼字脇ノ田21	
(4) 施工ヤードの借地について	右記の耕作地(田)を橋梁下部工工事の際に施工ヤードとして借地する必要があるため、盛土の方法及び施工時期について耕作者と調整すること。	利府町赤沼字砂押6－1	
(5)資材置き場について	右記の資材置き場は、工事期間中も利用しているため、通路を確保すると共に通行の際の誘導等、安全に努めること。	利府町赤沼字脇ノ田1	
4 その他			
(1)一部下請負の事前承認について	受注者は、工事の一部を第三者に委任し、又は請け負わせるときは、あらかじめその下請負人の名称、下請負代金額、下請負の内容その他必要な事項について発注者の承認を受けること。(工事請負契約書第7条)	県建設工事元請下請関係適正化要綱による。	
(2)工損事前調査について	受注者は、工事の施工に伴う振動等により、受注者が善良な管理者の注意義務を果たしてもなお家屋等に損害が生じる可能性があると想定される場合、工損事前調査業務として必要となる調査範囲を検討し、理由書及び位置図を添えて監督職員へ提出するものとする。 この場合においては、当該業務の費用を工事費(役務費)に計上して受注者により実施(※)するものとし、設計変更協議の対象とする。	※受注者は、本工事の入札公告日及び左記の協議日において有効な宮城県の入札参加資格登録(補償コンサルタント・事業損失部門)を有する者と契約して当該業務を実施することができる。	
(3)関連工事について	今後、本工事の施工箇所に近接して仙南仙塩広域水道の送水管移設工事等の関連工事が実施された際に、本工事及び関連工事の施工に伴い県道及び利府町管理道路の通行規制等が必要となった場合は、当該工事の受注者と相互に協力して各工事の円滑な進捗に努めること。	県共通仕様書 第1編 共通編 第1章 総則 1－1－13 受注者相互の協力	
(4)利府町所管の下水道移設工事について	新設管と既設管の接続切替時における既設人孔(No.408-2, No.409-5)への接続(削孔等)については、日中作業により、当該人孔の上流側へ汚水の管内貯留を行い施工することを想定していることから、施工計画により必要となる仮設工(換気設備や止水プラグ等)については監督職員と協議して決定するものとする。 また、同作業等の下水道施設内(酸素欠乏危険場所)での作業については、酸素欠乏症及び硫化水素中毒の防止に係る有資格者を常時配置して、酸素濃度や硫化水素濃度等を測定することとし、作業時は有資格者の指示に従うこと。	・下水道管移設施工説明図(参考図)参照 ・酸素欠乏症等防止規則	



令和8年度 仙松（８期）海橋第1-1-1号
仙台松島（８期）松島海岸IC
橋梁下部工（Cランプ１号橋その１）工事

実　施　　仕様書

位　置　図

工事数量総括表(道路費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事	事業区分 工事区分	道路新設・改築 道路改良

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
道路改良		式		1		
道路土工		式		1		
掘削工		式		1		
掘削	土質:土砂,施工方法:ｵｰﾌﾟﾝｶｯﾄ,押土:無し,障害:無し,施工数量:5,000m3未満	m3		780		
土砂等運搬 (現場内仮置き)	土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		780		
路体盛土工		式		1		
路体(築堤)盛土	施工幅員:4.0m以上	m3		800		
土砂等運搬	土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		880		
土材料		m3		1,100		
残土処理工		式		1		
土砂等運搬	土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)	式		1		

工事数量総括表(道路費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事	事業区分 工事区分	道路新設・改築 道路改良

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
残土等処分		式		1		
地盤改良工		式		1		
路床安定処理工		式		1		
安定処理 (C-Ⅰ)	混合深さ:1m以下,固化材100m2あたり使用量:7.42t/100m2,固化材の種類:特殊土用	m2		1,090		
固結工		式		1		
中層混合処理 (C-Ⅰ)	改良深度:6.6m	m3		1,468		
中層混合処理 (C-Ⅰ)	改良深度:4.9m	m3		571		
作業土工		式		1		
床掘り (C-Ⅰ)	土質:土砂	式		1		
埋戻し (C-Ⅰ)	土質:土砂	式		1		
地盤改良基礎工		式		1		

工事数量総括表(道路費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事				事業区分 工事区分	道路新設･改築 道路改良	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要	
中層混合処理 (C-Ⅰ,補強土壁部)	改良深度:2.7m	m3		700			
中層混合処理 (C-Ⅰ,ﾌﾟﾚｷｬｽﾄL型部)	改良深度:9m	m3		1,073			
中層混合処理 (C-Ⅰ,ﾌﾟﾚｷｬｽﾄL型部)	改良深度:3.5m	m3		491			
中層混合処理 (C-Ⅰ,ﾌﾟﾚｷｬｽﾄL型部)	改良深度:0.7m	m3		68			
擁壁工		式		1			
場所打杭工		式		1			
場所打杭	杭径:1,500mm,杭長(設計長):7.5m	本		4			
積込(ﾙｰｽﾞ)	土質:土砂	式		1			
場所打擁壁工		式		1			
基礎材	基礎材規格:再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ40～0,敷厚:0.2m	m2		56			
均しｺﾝｸﾘｰﾄ	ｺﾝｸﾘｰﾄ規格:18-8-40-60%,敷厚:10cm	m2		56			

工事数量総括表(道路費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事				事業区分 工事区分	道路新設･改築 道路改良	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要	
ｺﾝｸﾘｰﾄ	ｺﾝｸﾘｰﾄ規格:24-12-25(20)-55%	m3		297			
鉄筋	鉄筋材料規格･径:SD345 D13	t		1.68			
鉄筋	鉄筋材料規格･径:SD345 D16～25	t		4.86			
鉄筋	鉄筋材料規格･径:SD345 D29～32	t		10.89			
機械式鉄筋定着加工		箇所		87			
型枠	型枠の種類:一般型枠	式		1			
足場	安全ﾈｯﾄ:有り	式		1			
目地板	目地板の種類:樹脂発泡体(15倍発泡)t=20	m2		39			
補強盛土工		式		1			
ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ敷設 (C-Ⅱ)	ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ規格:設計強度150kN/m	m2		459			
ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ敷設 (C-Ⅱ)	ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ規格:設計強度400kN/m	m2		330			

工事数量総括表(道路費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事	事業区分 工事区分	道路新設･改築 道路改良

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ敷設 (C-Ⅱ)	ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ規格:設計強度50kN/m	m2		52		
排水構造物工		式		1		
側溝工		式		1		
ﾌﾟﾚｷｬｽﾄU型側溝	U型側溝規格:BFⅠ-B450	m		36		
管渠工		式		1		
ﾋｭｰﾑ管(B形管)	管規格:外圧管2種	m		25		
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ台付管	管規格:HI-CSBφ600	m		30		
集水桝･ﾏﾝﾎｰﾙ工		式		1		
現場打ち集水桝 (SM-B700-L700-H500)	集水桝･街渠桝種類:現場打材,ｺﾝｸﾘｰﾄ規格:18-8-40-60%,法面作業補正:無し	箇所		1		
現場打ち集水桝 (SM-B800-L800-H1000)	集水桝･街渠桝種類:現場打材,ｺﾝｸﾘｰﾄ規格:18-8-40-60%,法面作業補正:無し	箇所		1		
現場打ち集水桝 (SM-B1000-L1000-H1000)	集水桝･街渠桝種類:現場打材,ｺﾝｸﾘｰﾄ規格:18-8-40-60%,法面作業補正:無し	箇所		1		

工事数量総括表(道路費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事	事業区分 工事区分	道路新設･改築 道路改良

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
現場打ち集水桝 (SM-B1500-L1500-H1600)	集水桝･街渠桝種類:現場打材,ｺﾝｸﾘｰﾄ規格:18-8-40-60%,法面作業補正:無し	箇所		1		
蓋	蓋種類:ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋 700×700用 T-6	枚		1		
蓋	蓋種類:ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋 800×800用 T-6	枚		1		
蓋	蓋種類:ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋 1000×1000用 T-6	枚		1		
蓋	蓋種類:ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋 1500×1500用 T-6	枚		1		
構造物撤去工		式		1		
構造物取壊し工		式		1		
ｺﾝｸﾘｰﾄ取壊し運搬処理	構造物区分:無筋構造物	m3		183		
仮設工		式		1		
工事用道路工		式		1		
掘削	土質:土砂,施工方法:ｵｰﾌﾟﾝｶｯﾄ,押土:無し,障害:無し,施工数量:5,000m3未満	式		1		

工事数量総括表(道路費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事			事業区分 工事区分	道路新設･改築 道路改良	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
下層路盤(車道･路肩部)	路盤材種類:再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40,仕上り厚:200mm	m2		520		
上層路盤(車道･路肩部)	路盤材種類:粒度調整砕石 M-40,仕上り厚:150mm	m2		520		
上層路盤(車道･路肩部)	路盤材種類:再生AS安定処理,仕上り厚:50mm	m2		520		
敷鉄板	鋼材規格:22×1,524×6,096(mm),作業区分:設置･撤去	式		1		
仮水路工		式		1		
ｺﾙｹﾞｰﾄﾊﾞｲﾌﾟ	管規格:ﾌﾗﾝｼﾞ型	式		1		
路体(築堤)盛土	施工幅員:4.0m以上	式		1		
機能補償道路工		式		1		
路体(築堤)盛土	施工幅員:4.0m以上	式		1		
土砂等運搬	土質:土砂(岩塊･玉石混り土含む)	式		1		
土材料		式		1		

工事数量総括表(道路費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事			事業区分 工事区分	道路新設･改築 道路改良	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
敷砂利	砕石規格:再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40,敷厚:200mm	式		1		
作業ﾔｰﾄﾞ整備工		式		1		
路体(築堤)盛土	施工幅員:4.0m以上	式		1		
土砂等運搬	土質:土砂(岩塊･玉石混り土含む)	式		1		
土材料		式		1		
防塵対策工		式		1		
ﾀｲﾔ洗浄装置		式		1		
交通管理工		式		1		
交通誘導警備員		式		1		
直接工事費		式		1		
共通仮設		式		1		

工事数量総括表(道路費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事	事業区分 工事区分	道路新設･改築 道路改良

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
共通仮設費		式		1		
運搬費		式		1		
重建設機械分解組立輸送費	中層混合処理機	式		1		
重建設機械分解組立輸送費	ｵｰﾙｹｰｼﾝｸﾞ掘削機	式		1		
重建設機械分解組立輸送費	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ	式		1		
仮設材運搬費	敷鉄板	式		1		
技術管理費		式		1		
土質等試験費	六価ｸﾛﾑ溶出試験	式		1		
現場環境改善費		式		1		
現場環境改善費（率計上）		式		1		
共通仮設費（率計上）		式		1		

工事数量総括表(道路費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事	事業区分 工事区分	道路新設･改築 道路改良

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
純工事費		式		1		
現場管理費		式		1		
工事原価		式		1		
一般管理費等		式		1		
工事価格		式		1		
消費税額及び地方消費税額		式		1		
工事費計		式		1		

工事数量総括表(橋費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事	事業区分 工事区分	道路新設･改築 橋梁下部

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
橋梁下部		式		1		
橋台工 (A1橋台)		式		1		
作業土工		式		1		
床掘り (A領域)	土質:土砂	式		1		
床掘り (B領域)	土質:土砂	式		1		
床掘り (C領域)	土質:土砂	式		1		
埋戻し	土質:土砂	式		1		
基面整正		式		1		
掘削補助機械搬入搬出		式		1		
場所打杭工		式		1		
場所打杭	杭径:1,500mm,杭長(設計長):10.5m	本		8		

工事数量総括表(橋費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事	事業区分 工事区分	道路新設･改築 橋梁下部

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
積込(ﾙｰｽﾞ)	土質:土砂	式		1		
橋台躯体工		式		1		
基礎材	基礎材規格(砕石の場合等):再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ40～0,敷厚:17.5cmを超え20.0cm以下	m2		100		
均しｺﾝｸﾘｰﾄ	ｺﾝｸﾘｰﾄ規格:18-8-40-60%,敷厚:10cm	m2		100		
ｺﾝｸﾘｰﾄ	ｺﾝｸﾘｰﾄ規格:24-12-25(20)-55%,養生費:一般養生,ｺﾝｸﾘｰﾄ夜間割増:無し	m3		320		
ｺﾝｸﾘｰﾄ	ｺﾝｸﾘｰﾄ規格:30-12-25(20)-55%,養生費:一般養生,ｺﾝｸﾘｰﾄ夜間割増:無し	m3		281		
鉄筋	鉄筋材料規格･径:SD345 D13	t		0.99		
鉄筋	鉄筋材料規格･径:SD345 D16～D25	t		13.71		
鉄筋	鉄筋材料規格･径:SD345 D29～D32	t		11.86		
鉄筋	鉄筋材料規格･径:SD345 D35	t		12.36		
鉄筋	鉄筋材料規格･径:SD490 D29	t		3.52		

工事数量総括表(橋費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事	事業区分 工事区分	道路新設・改築 橋梁下部

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
鉄筋	鉄筋材料規格・径:SD490 D35	t		8.17		
ｶﾞｽ圧接	鉄筋材料規格・径:SD345 D35+D35	箇所		6		
機械式鉄筋定着加工		箇所		557		
型枠	型枠の種類:一般型枠	式		1		
型枠	型枠の種類:円筒型枠φ200	m		16		
支保	支保耐力:f<=40kN/m2[t<=120cm]	式		1		
足場	安全ﾈｯﾄ:有り	式		1		
ｺﾝｸﾘｰﾄ保護塗装	規格:CC-B	m2		66		
RC橋脚工 (P1橋脚)		式		1		
作業土工		式		1		
床掘り (A領域)	土質:土砂	式		1		

工事数量総括表(橋費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事	事業区分 工事区分	道路新設・改築 橋梁下部

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
床掘り (B領域)	土質:土砂	式		1		
床掘り (C領域)	土質:土砂	式		1		
埋戻し	土質:土砂	式		1		
基面整正		式		1		
掘削補助機械搬入搬出		式		1		
場所打杭工		式		1		
場所打杭	杭径:1,500mm,杭長(設計長):9m	本		12		
積込(ﾙｰｽﾞ)	土質:土砂	式		1		
橋脚躯体工(構造物単位)		式		1		
T型橋脚	高さ区分:10m以上15m未満,打設量区分:440m3以上650m3未満,ｺﾝｸﾘｰﾄ規格:24-12-25(20)-55%	m3		530		
鉄筋	鉄筋材料規格・径:SD345 D16～D25	t		10.64		

工事数量総括表(橋費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事	事業区分 工事区分	道路新設・改築 橋梁下部

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
鉄筋	鉄筋材料規格・径:SD345 D29～D32	t		26.96		
鉄筋	鉄筋材料規格・径:SD345 D35	t		1.96		
鉄筋	鉄筋材料規格・径:SD345 D51	t		10.02		
ｶﾞｽ圧接	鉄筋材料規格・径:SD345 D29+D29	箇所		107		
ｶﾞｽ圧接	鉄筋材料規格・径:SD345 D32+D32	箇所		122		
機械式鉄筋定着加工		箇所		658		
RC橋脚工 (P2橋脚)		式		1		
作業土工		式		1		
床掘り (A領域)	土質:土砂	式		1		
床掘り (B領域)	土質:土砂	式		1		
掘削	土質:土砂,施工方法:ｵｰﾌﾟﾝｶｯﾄ,押土:無し,障害:無し,施工数量:5,000m3未満	式		1		

工事数量総括表(橋費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事	事業区分 工事区分	道路新設・改築 橋梁下部

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
埋戻し	土質:土砂	式		1		
基面整正		式		1		
場所打杭工		式		1		
場所打杭	杭径:1,500mm,杭長(設計長):9.5m	本		12		
積込(ﾙｰｽﾞ)	土質:土砂	式		1		
橋脚躯体工(構造物単位)		式		1		
T型橋脚	高さ区分:10m以上15m未満,打設量区分:440m3以上650m3未満,ｺﾝｸﾘｰﾄ規格:24-12-25(20)-55%	m3		553		
鉄筋	鉄筋材料規格・径:SD345 D16～D25	t		12.31		
鉄筋	鉄筋材料規格・径:SD345 D29～D32	t		27.23		
鉄筋	鉄筋材料規格・径:SD345 D35	t		2.24		
鉄筋	鉄筋材料規格・径:SD345 D51	t		15.8		

工事数量総括表(橋費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事			事業区分 工事区分	道路新設・改築 橋梁下部	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
機械式継手	鉄筋材料規格・径:SD345 D51+D51	箇所		72		
ｶﾞｽ圧接	鉄筋材料規格・径:SD345 D29+D29	箇所		102		
ｶﾞｽ圧接	鉄筋材料規格・径:SD345 D32+D32	箇所		125		
機械式鉄筋定着加工		箇所		818		
残土処理工		式		1		
残土処理工		式		1		
土砂等運搬	土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)	式		1		
残土等処分		式		1		
仮設工		式		1		
工事用道路工		式		1		
掘削	土質:土砂,施工方法:ｵｰﾌﾟﾝｶｯﾄ,押土:無し,障害:無し,施工数量:5,000m3未満	式		1		

工事数量総括表(橋費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事			事業区分 工事区分	道路新設・改築 橋梁下部	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
路体(築堤)盛土	施工幅員:4.0m以上	式		1		
土砂等運搬	土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		340		
土材料		m3		410		
土木ｼｰﾄ		式		1		
敷砂利	砕石規格:再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40,敷厚:100mm	式		1		
敷鉄板	鋼材規格:22×1,524×6,096(mm),作業区分:設置・撤去	式		1		
仮橋・仮桟橋工		式		1		
仮橋上部	作業区分:架設	式		1.0		
仮設高欄	形式区分:単管ﾊﾟｲﾌﾟ型,作業区分:設置	式		1		
覆工板設置・撤去[仮橋・仮桟橋]	作業区分:設置・撤去	式		1		
橋脚	区分:桁受材料	式		1		

工事数量総括表(橋費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事				事業区分 工事区分	道路新設・改築 橋梁下部	
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
H鋼杭		H鋼型式:H300,H鋼長さ(杭長):12.5m,H鋼平均打込長:12.5m,H形鋼平均引抜長:12.5m	式		1		
土留・仮締切工 (A1橋台)			式		1		
鋼矢板		鋼矢板型式:III型,平均鋼矢板長さ:9m,鋼矢板打込長:8.5m,平均鋼矢板引抜長:8.5m	式		1		
H鋼杭		H鋼型式:H300,H鋼長さ(杭長):10m,H鋼平均打込長:10m,H形鋼平均引抜長:0m	式		1		
切梁・腹起し			式		1		
ｺﾝｸﾘｰﾄ		ｺﾝｸﾘｰﾄ規格:18-8-40-60%	式		1		
土留・仮締切工 (P1橋脚)			式		1		
鋼矢板		鋼矢板型式:III型,平均鋼矢板長さ:9.5m,鋼矢板打込長:9m,平均鋼矢板引抜長:9m	式		1		
H鋼杭		H鋼型式:H300,H鋼長さ(杭長):10m,H鋼平均打込長:10m,H形鋼平均引抜長:0m	式		1		
切梁・腹起し			式		1		
ｺﾝｸﾘｰﾄ		ｺﾝｸﾘｰﾄ規格:18-8-40-60%	式		1		

工事数量総括表(橋費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事				事業区分 工事区分	道路新設・改築 橋梁下部	
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
土留・仮締切工 (P2橋脚)			式		1		
鋼矢板		鋼矢板型式:III型,平均鋼矢板長さ:9m,鋼矢板打込長:8.5m,平均鋼矢板引抜長:8.5m	式		1		
鋼矢板		鋼矢板型式:Ⅲ型,平均鋼矢板長さ:9m,鋼矢板打込長:8.5m,鋼矢板引抜長:0m	式		1		
鋼矢板		鋼矢板型式:Ⅳ型,平均鋼矢板長さ:12.5m,鋼矢板打込長:10.95m,鋼矢板引抜長:0m	式		1		
鋼矢板		鋼矢板型式:Ⅳ型,平均鋼矢板長さ:12.5m,鋼矢板打込長:12m,鋼矢板引抜長:0m	式		1		
削孔(ｱﾝｶｰ)		削孔長:29m,杭径:115mm,杭長:29m,杭打込長(掘削長):29m	式		1		
ｱﾝｶｰ鋼材加工・組立・挿入・緊張・定着			式		1		
ｸﾞﾗｳﾄ注入		注入材規格:ﾓﾙﾀﾙ,圧縮強度:24kN/mm2	式		1		
ｱﾝｶｰ工材料費(ｱﾝｶｰ)			本		9		
切梁・腹起し			式		1.0		
ｺﾝｸﾘｰﾄ		ｺﾝｸﾘｰﾄ規格:18-8-40-60%	m3		87		

工事数量総括表(橋費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事	事業区分 工事区分	道路新設･改築 橋梁下部

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
水替工		式		1		
ﾎﾟﾝﾌﾟ排水	排水量:0以上120(m3/h)未満,全揚程:10m,排水方法:作業時排水	式		1		
交通管理工		式		1		
交通誘導警備員		式		1		
直接工事費		式		1		
共通仮設		式		1		
共通仮設費		式		1		
運搬費		式		1		
重建設機械分解組立費	ｵｰﾙｹｰｼﾝｸﾞ掘削機	式		1		
重建設機械分解組立費	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ	式		1		
重建設機械分解組立費	油圧ｸﾗﾑｼｪﾙ	式		1		

工事数量総括表(橋費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事	事業区分 工事区分	道路新設･改築 橋梁下部

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
重建設機械分解組立輸送費	油圧ｸﾗﾑｼｪﾙ	式		1		
仮設材運搬費	鋼矢板,仮橋,敷鉄板	式		1		
現場環境改善費		式		1		
現場環境改善費（率計上）		式		1		
共通仮設費（率計上）		式		1		
純工事費		式		1		
現場管理費		式		1		
工事原価		式		1		
一般管理費等		式		1		
工事価格		式		1		
消費税額及び地方消費税額		式		1		

工事数量総括表(橋費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事			事業区分 工事区分	道路新設･改築 橋梁下部	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
工事費計		式		1		

工事数量総括表(附帯工費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事			事業区分 工事区分	道路新設･改築 道路改良	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
道路改良		式		1		
道路土工		式		1		
路体盛土工		式		1		
路体(築堤)盛土	施工幅員:4.0m以上	m3		410		
路体(築堤)盛土	施工幅員:2.5m未満	m3		10		
ｶﾙﾊﾞｰﾄ工		式		1		
ﾌﾟﾚｷｬｽﾄｶﾙﾊﾞｰﾄ工		式		1		
ﾌﾟﾚｷｬｽﾄﾎﾞｯｸｽ	内幅:2m,内高:1.5m	m		7		
排水構造物工		式		1		
作業土工		式		1		
床掘り	土質:土砂	式		1		

工事数量総括表(附帯工費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事			事業区分 工事区分	道路新設･改築 道路改良	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
埋戻し	土質:土砂	式		1		
基面整正		式		1		
側溝工		式		1		
ﾌﾟﾚｷｬｽﾄU型側溝	U型側溝規格:BFⅠ-B450	m		35		
自由勾配側溝	側溝規格:VS500×1900	m		8		
自由勾配側溝	側溝規格:VS500×2000	m		7		
側溝蓋	規格:j自由勾配側溝蓋 500用 L500	枚		15		
大型ﾌﾘｭｰﾑ	規格:US1-B2000×H1200	m		25		
大型ﾌﾘｭｰﾑ	規格:US1-B2000×H2000	m		44		
集水桝･ﾏﾝﾎｰﾙ工		式		1		
現場打ち集水桝 (SM-B2400-L2400-H2000)	集水桝･街渠桝種類:現場打材,ｺﾝｸﾘｰﾄ規格:24-12-25(20)-55%,法面作業補正:無し	箇所		1		

工事数量総括表(附帯工費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事			事業区分 工事区分	道路新設･改築 道路改良	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
現場打ち集水桝 (SM-B2400-L2400-H2200)	集水桝･街渠桝種類:現場打材,ｺﾝｸﾘｰﾄ規格:24-12-25(20)-55%,法面作業補正:無し	箇所		2		
現場打ち集水桝 (SM-B2400-L2400-H3200)	集水桝･街渠桝種類:現場打材,ｺﾝｸﾘｰﾄ規格:24-12-25(20)-55%,法面作業補正:無し	箇所		1		
蓋	蓋種類:ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋 2400×2400用 T-25	枚		4		
付替水路工		式		1		
接続管	規格:VUφ200	m		5		
取水簡易ｹﾞｰﾄ		箇所		1		
ｽｸﾘｰﾝ		基		1		
嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ (角落し嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ)	ｺﾝｸﾘｰﾄ規格:18-8-40-60%	m3		0.9		
角落し	規格:角材 □60mm×1800mm	個		2		
仮設工		式		1		
交通管理工		式		1		

工事数量総括表(附帯工費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事			事業区分 工事区分	道路新設･改築 道路改良	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
交通誘導警備員		式		1		
直接工事費		式		1		
共通仮設		式		1		
共通仮設費		式		1		
技術管理費		式		1		
土質等試験費	平板載荷試験	式		1		
現場環境改善費		式		1		
現場環境改善費（率計上）		式		1		
共通仮設費（率計上）		式		1		
純工事費		式		1		
現場管理費		式		1		

工事数量総括表(附帯工費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事			事業区分 工事区分	道路新設･改築 道路改良	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
工事原価		式		1		
一般管理費等		式		1		
工事価格		式		1		
消費税額及び地方消費税額		式		1		
工事費計		式		1		

工事数量総括表(補償工事費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事			事業区分 工事区分	道路新設･改築 管路	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
管路		式		1		
管きょ工(開削)		式		1		
管路土工		式		1		
管路掘削		式		1		
管路埋戻		式		1		
改良材	規格:再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ RC-40	m3		4		
管布設工		式		1		
硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	規格:VU,管径:φ200,支給の有無:無	m		65		
埋設標識ﾃｰﾌﾟ	管種:下水道	m		65		
管基礎工		式		1		
砂基礎	規格:改良土,形状:360°	m3		6		

工事数量総括表(補償工事費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事			事業区分 工事区分	道路新設･改築 管路	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
管路土留工		式		1		
たて込み簡易土留	掘削深:1.5m	式		1		
たて込み簡易土留	掘削深:2.0m	式		1		
たて込み簡易土留	掘削深:2.5m	式		1		
軽量鋼矢板土留	掘削深:2.5m,軽量鋼矢板型式:Ⅱ型	式		1		
開削水替工		式		1		
開削水替	排水量:	式		1		
ﾏﾝﾎｰﾙ工		式		1		
組立ﾏﾝﾎｰﾙ工		式		1		
組立1号ﾏﾝﾎｰﾙ	平均ﾏﾝﾎｰﾙ深:1.37m,蓋の耐荷重:T-25	箇所		1		
内副管	内副管径:200×150mm,段差:0.63m	箇所		1		

工事数量総括表(補償工事費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事			事業区分 工事区分	道路新設･改築 管路	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
小型ﾏﾝﾎｰﾙ工		式		1		
小型ﾏﾝﾎｰﾙ	材質:ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製,規格:内径300mm,平均ﾏﾝﾎｰﾙ深:1.22m	箇所		1		
小型ﾏﾝﾎｰﾙ	材質:ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製,規格:内径300mm,平均ﾏﾝﾎｰﾙ深:1.48m	箇所		1		
付帯工		式		1		
舗装版破砕工		式		1		
舗装版切断	舗装版種別:ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版,ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版厚:15cm以下	式		1		
舗装版破砕	舗装版種別:ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版,舗装版厚:5cm	m2		130		
殻運搬	殻種別:舗装版破砕	m3		6		
殻処分	殻種別:ｱｽﾌｧﾙﾄ殻	m3		6		
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装復旧工		式		1		
上層路盤(車･路)	路盤材種類:路盤材(瀝青安定処理材各種),路盤材規格:再生AS安定処理,仕上り厚:50mm	m2		64		

工事数量総括表(補償工事費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事			事業区分 工事区分	道路新設･改築 管路	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
舗装仮復旧工(種類別)		式		1		
下層路盤(車･路)	路盤材種類:再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40,仕上り厚:260mm	m2		64		
上層路盤(車･路)	路盤材種類:路盤材(瀝青安定処理材各種),路盤材規格:再生AS安定処理,仕上り厚:40mm	m2		64		
撤去工		式		1		
管路土工		式		1		
管路掘削		式		1		
管路埋戻		式		1		
管路土留工		式		1		
たて込み簡易土留	掘削深:2.0m	式		1		
たて込み簡易土留	掘削深:2.5m	式		1		
開削水替工		式		1		

工事数量総括表(補償工事費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事	事業区分 工事区分	道路新設・改築 管路

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
開削水替	排水量:	式		1		
既設構造物撤去工		式		1		
既設管撤去		m		69		
既設人孔撤去		箇所		4		
殻運搬	殻種別:廃ﾌﾟﾗ	t		3		
殻運搬	殻種別:ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)	m3		2		
殻処分	殻種別:廃ﾌﾟﾗ	t		3		
殻処分	殻種別:ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)	m3		2		
舗装版破砕工		式		1		
舗装版切断	舗装版種別:ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版,ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版厚:15cm以下	式		1		
舗装版破砕	舗装版種別:ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版,舗装版厚:5cm	m2		65		

工事数量総括表(補償工事費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事	事業区分 工事区分	道路新設・改築 管路

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
殻運搬	殻種別:舗装版破砕	m3		3		
殻処分	殻種別:ｱｽﾌｧﾙﾄ殻	m3		3		
舗装仮復旧工(種類別)		式		1		
下層路盤(車・路)	路盤材種類:再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40,仕上り厚:150mm	m2		65		
上層路盤(車・路)	路盤材種類:粒度調整砕石 M-40,仕上り厚:170mm	m2		65		
表層(車・路)	材料種類:各種(2.30以上2.40t/m3未満),材料規格:再生密粒度ｱｽｺﾝ(20F),舗装厚:30mm,平均幅員:1.4m未満(1	m2		65		
上水道工		式		1		
配水管布設工		式		1		
配水管	種類:水道用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管	箇所		1		
管路土工		式		1		
管路掘削		式		1		

工事数量総括表(補償工事費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事			事業区分 工事区分	道路新設･改築 管路	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
管路埋戻		式		1		
仮設工		式		1		
交通管理工		式		1		
交通誘導警備員		式		1		
直接工事費		式		1		
共通仮設		式		1		
共通仮設費		式		1		
運搬費		式		1		
仮設材運搬費	建込簡易土留,軽量鋼矢板	式		1		
技術管理費		式		1		
土質等試験費	六価ｸﾛﾑ溶出試験	式		1		

工事数量総括表(補償工事費)

工事名	松島海岸IC橋梁下部工(Cﾗﾝﾌﾟ1号橋その1)工事			事業区分 工事区分	道路新設･改築 管路	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
現場環境改善費		式		1		
現場環境改善費（率計上）		式		1		
共通仮設費（率計上）		式		1		
純工事費		式		1		
現場管理費		式		1		
工事原価		式		1		
一般管理費等		式		1		
工事価格		式		1		
消費税額及び地方消費税額		式		1		
工事費計		式		1		